

防犯連絡ネットワーク通報

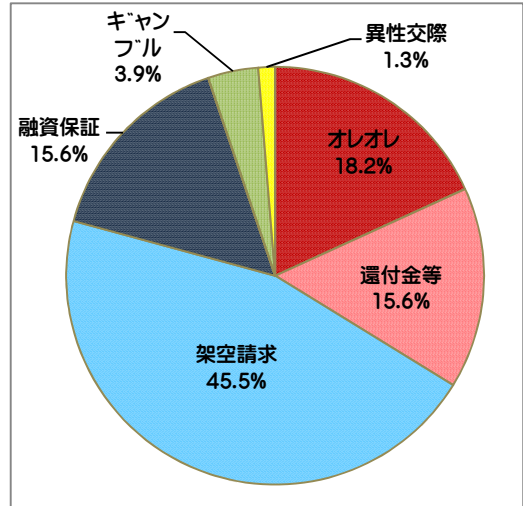
平成30年7月
警察本部生活安全企画課

特殊詐欺認知状況（6月末）※暫定値

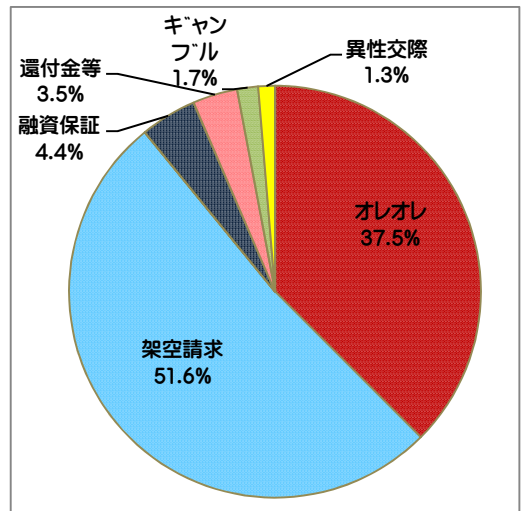
1 特殊詐欺の認知件数・被害額の状況

		認知件数	被害金額
特殊詐欺	H30	77	184,086,816
	H29	135	272,925,095
	増減数	-58	-88,838,279
振り込み詐欺	H30	73	178,629,416
	H29	131	247,025,095
	増減数	-58	-68,395,679
オレオレ詐欺	H30	14	69,003,000
	H29	71	189,803,232
	増減数	-57	-120,800,232
架空請求詐欺	H30	35	95,013,020
	H29	39	42,759,290
	増減数	-4	52,253,730
融資保証金詐欺	H30	12	8,137,989
	H29	15	9,472,222
	増減数	-3	-1,334,233
還付金等詐欺	H30	12	6,475,407
	H29	6	4,990,351
	増減数	6	1,485,056
振り込み詐欺以外の特殊詐欺	H30	4	5,457,400
	H29	4	25,900,000
	増減数	0	-20,442,600
金融商品等	H30	0	0
	H29	4	25,900,000
	増減数	-4	-25,900,000
異性交際あっせん	H30	1	2,412,000
	H29	0	0
	増減数	1	2,412,000
ギャンブル必勝法	H30	3	3,045,400
	H29	0	0
	増減数	3	3,045,400
その他	H30	0	0
	H29	0	0
	増減数	0	±0

【認知件数の内訳】



【被害金額の内訳】



2 特殊詐欺の被害者の男女別、年齢別、居住形態別

	件数	性別		年齢別	
		男	女	64歳以下	65歳以上
特殊詐欺	77	25	52	39	38
振り込み詐欺	73	21	52	36	37
オレオレ詐欺	14	2	12	0	14
架空請求詐欺	35	8	27	27	8
融資保証金詐欺	12	9	3	9	3
還付金等詐欺	12	2	10	0	12
振り込み詐欺以外の特殊詐欺	4	4	0	3	1
金融商品等	0	0	0	0	0
異性交際あっせん	1	1	0	1	0
ギャンブル必勝法	3	3	0	2	1
その他	0	0	0	0	0

3 被害金の交付手段

	件数	割合
宅配便	5	6.5%
ゆうポケット	1	1.3%
手交(カード手交含む)	21	27.3%
ATM	22	28.6%
ネットバンク	2	2.6%
コンビニ収納代行	16	20.8%
電子マネー	7	9.1%
仮想通貨	1	1.3%
窓口	2	2.6%

- 平成30年6月末の特殊詐欺の認知件数は77件で、前年同期と比較して58件(43%)減となっています。
- 被害額は約1億8,400万円で、前年同期と比較して約8,900万円(32.6%)減少していますが、架空請求詐欺の被害額は、約5,200万円増加し、前年同期の倍以上となっています。
- 被害に遭われた方の年齢層をみると、高齢者(65歳以上)の割合は、全体の約5割(49.4%)を占めています。
- ★ 「動画料金が未納」とのメールや「訴訟告知」とのハガキを送りつけてお金を要求する架空請求詐欺被害が増えています。